

第1章 景観づくりの基本的な考え方

1. 岡山市の景観特性

景観には、その広がりや大きさ、種類、形状等に応じたいくつかのとらえ方があります。岡山市は、行政区域の面的な広がりが大きいことも踏まえ、次に示す3つの種類に区分して景観を捉えることとします。

自然景観

主として山地、丘陵地、農地、海岸・河川など自然的オープンスペースによって構成される景観

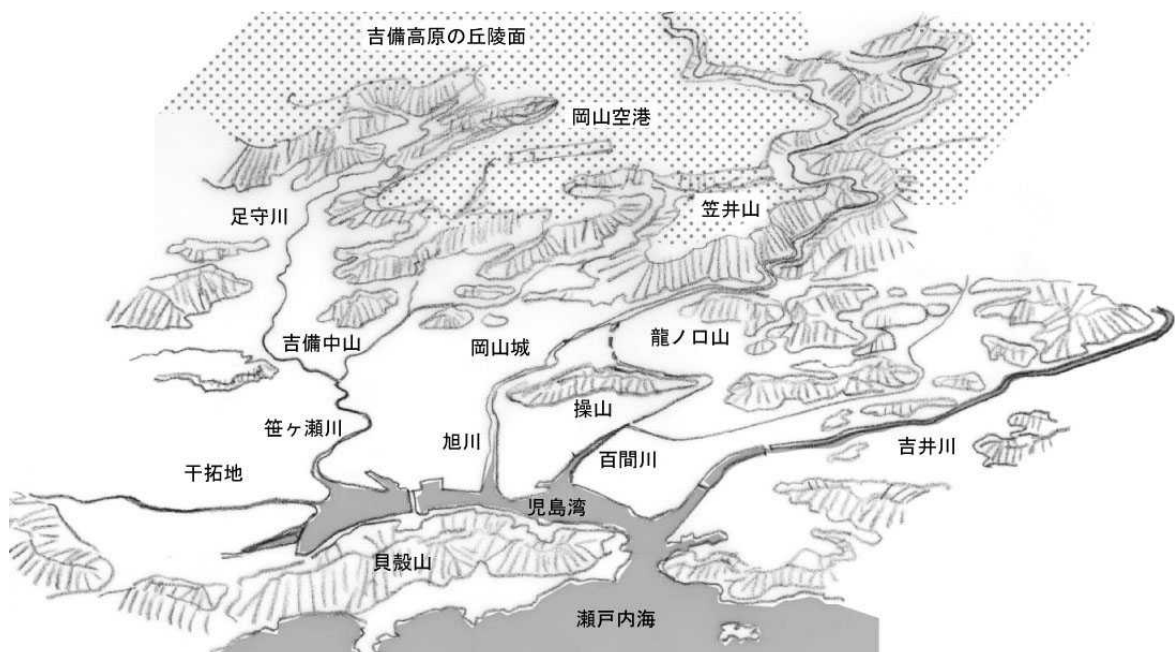
歴史・文化的景観

寺社などの歴史的建造物、古墳などの遺跡、歴史的街並みなど、歴史的要素により構成される景観、または文学・詩歌・芸能・祭りなどにちなむ景観

市街地・集落景観

主として建築物群によって構成される住宅地、商業地、工業地あるいは在来集落などにおける景観

景観の構造



自然景観（緑）

- 【主な景観資源】
- ・吉備高原などの山地・丘陵地、児島半島
 - ・周辺四山（操山、半田山、京山、矢坂山）
 - ・近郊五山（吉備中山、笠井山、芥子山、龍ノ口山、貝殻山）
 - ・庚申山、乙子山、臥竜山

岡山市の景観構造を形成する山林

岡山市の北部は吉備高原と一体となった丘陵地が、南部は児島半島の山並みが連なり、これらは標高約 200～400m 程度と高くはないものの、特徴的な景観を形成しています。

都心及び都市近郊にある丘陵地（里山）

岡山都心などの市街地を取り囲むように、100～200m 級の丘陵地が連坦しています。これらは、周辺四山、近郊五山と呼ばれ自然の存在を身近に感じることができるシンボル景観となっています。

地域景観を形成するシンボリックな丘陵地

田園地域内には、標高 100m に満たない小さな丘陵地が点在しています。



岡山城と操山



緑の骨格となる笠井山



半田山から市街地を望む



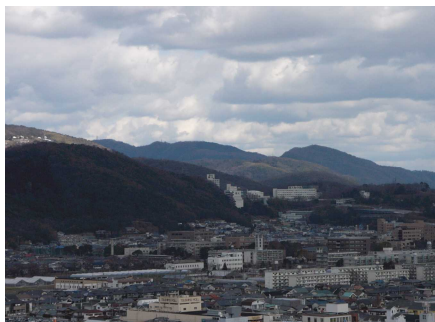
児島半島のなだらかな山並み



緑の骨格となる龍ノ口山



旭川上流の穏やかな丘陵地（中牧地区）



市街地を包み込む半田山（京山より）



備前富士と呼ばれる芥子山



紅葉の美しい操山

自然景観（水）

- 【主な景観資源】
- ・旭川、吉井川、笹ヶ瀬川、百間川、足守川、中小河川
 - ・児島湾、水門湾
 - ・農業用水路、ため池
 - ・西川緑道公園、枝川緑道公園

市内を南北に流れる三大河川（旭川、吉井川、笹ヶ瀬川）

旭川、吉井川、笹ヶ瀬川の三大河川が児島湾に流れ込んでおり、大きな景観構造をつくり出しています。

たおやかな海面・水辺と海岸線

岡山市南部に広がる児島湾は、おだやかな瀬戸内海の中にあっても湾部に位置することから、特にたおやかな海面が広がっており、山並みと一体となって良好な景観を形成しています。

市街地を縦横無尽に流れる小さな河川や水路

市街地や干拓地では、小さな河川や水路が縦横無尽に流れています。西川緑道公園は親水空間に再生され、都心のアオシスとして市民の誇りとなっています。

池（ため池）

気候が温暖で降水量が少なく農業が盛んであるため、丘陵部を中心に大小のため池が見られ、農地と一体となった豊かな景観を形成しています。



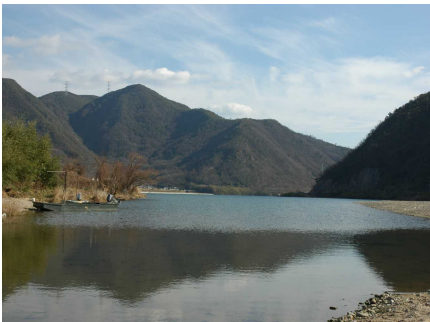
たおやかな景観の児島湾



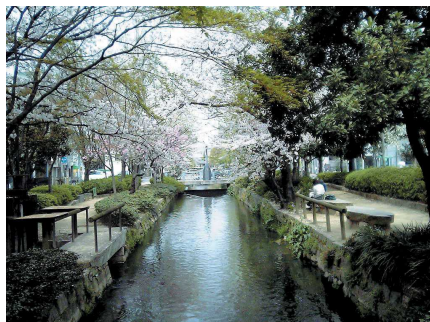
自然の趣が強い旭川中流



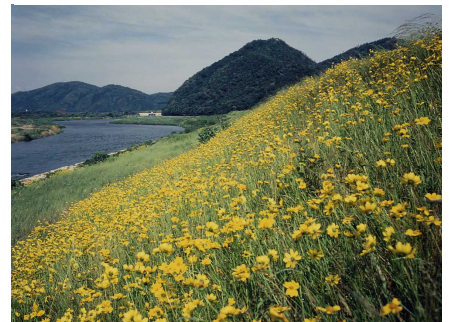
山間を悠々と流れる旭川



自然色豊かな吉井川（瀬戸町）



都心のシンボルである西川緑道公園



春うららかに咲き乱れる旭川沿いの花々



農家集落と水路（国府市場地区）



自然の緑に溶け込む池の風景（箕島地区）



水門のある風景（水門地区）

自然景観（農）

- 【主な景観資源】
- ・干拓地、棚田
 - ・マスカット温室、メロン温室
 - ・果樹園（桃、ブドウ、柿等）

干拓による広々とした農業景観

南部の児島湾に面した地区は、江戸時代からの大規模な干拓地であり、児島湾と一体となった広がりのある農業景観が見られます。

都市近郊の丘陵地に点在する果樹園等による農業景観

北部の丘陵地内では、桃などの果樹園や、マスカット等の温室農業が行われ、特徴的な景観を形成しています。

中山間地域の丘陵地に点在する棚田景観

北部の中山間地域では、限られた土地で棚田を中心とした農地と集落が里の地形に寄り添うように点在し、美しい農村景観を構成しています。



幸島地区の干拓地と児島半島



春風にざわめく麦畑（瀬崎地区）



たわわに実った稲穂の風景（藤田地区）



独特の景観のマスカット温室（菅野地区）



春を彩る白桃畑（一宮地区）



のどかな田園景観と集落（津高地区）



温室が連なる農業景観（一宮地区）



美しい棚田と農村集落（足守地区）



地形を利用した棚田（足守地区）

歴史・文化的景観 (街並み)

【主な景観資源】 ・庭瀬・撫川地区、足守・大井地区、出石町地区、藤井地区、西大寺・門前町・旧河本町地区、吉備津（板倉・宮内）地区、妹尾地区、建部新町地区

旧街道筋等の歴史的な街並み景観

旧山陽道や庭瀬（鴨方）往来、津山街道等の旧街道の沿道には、伝統的な建築様式を伝える歴史的な街並みが形成されており、また、西大寺の門前町や足守地区の陣屋等でも個性的な歴史的街並みが見られ、各時代の歴史が織り成す地域のシンボリック景観が形成されています。



庭瀬・撫川地区の歴史的街並み（庭瀬往来）



藤井地区の歴史的街並み（旧山陽道・宿場町）



板倉地区の歴史的街並み（旧山陽道・宿場町）



出石町地区の歴史的街並み（津山街道）



西大寺・門前町地区の歴史的街並み



西大寺・旧河本町地区の歴史的街並み



陣屋の歴史的な街並み（足守地区）



旭川沿いに残る歴史的街並み（建部新町地区）



妹尾地区の歴史的街並み